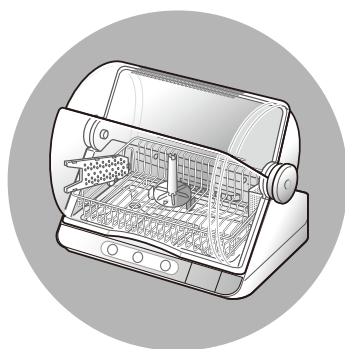
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝食器乾燥器 家庭用

取扱説明書

形　名
VD-A20P

保証書付
保証書はこの取扱説明書の 16 ページについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝食器乾燥器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

eco スタイル

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

⚠警告

分解禁止

分解・改造・修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
- 修理はお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。
- すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》
- ●電源プラグ・コードが異常に熱い。
- ●コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ●いつもより異常に熱くなったりこげくさいにおいがする。
- ●製品に触れるとビリビリする。

禁止

ガスコンロなどの炎や熱気の当たる場所に置かない

火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・けが・感電の原因になります。

温風吹出口やピコイオン吹出口に物を入れない

感電・けがの原因になります。

電源・電源プラグ・コードについて

次のことを守らないと、火災・感電・けがの原因になります。

指示

電源は交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
- 延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

電源プラグの刃や刃の取り付け面のホコリは、定期的に乾いた布でふき取る

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

禁止

傷んだ電源プラグ・コードや、差し込みがゆるいコンセントを使わない

コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、はさみ込んだりしない

ぬれ手禁止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

水ぬれ禁止

本体を水につけたり、本体や温風吹出口、ピコイオン吹出口に水をかけたりしない

感電・ショート・火災の原因になります。

⚠注意

プラグを抜く

使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く

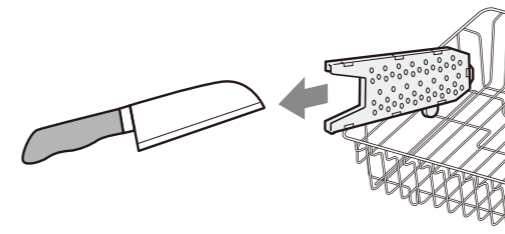
けが・やけど・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持って抜く

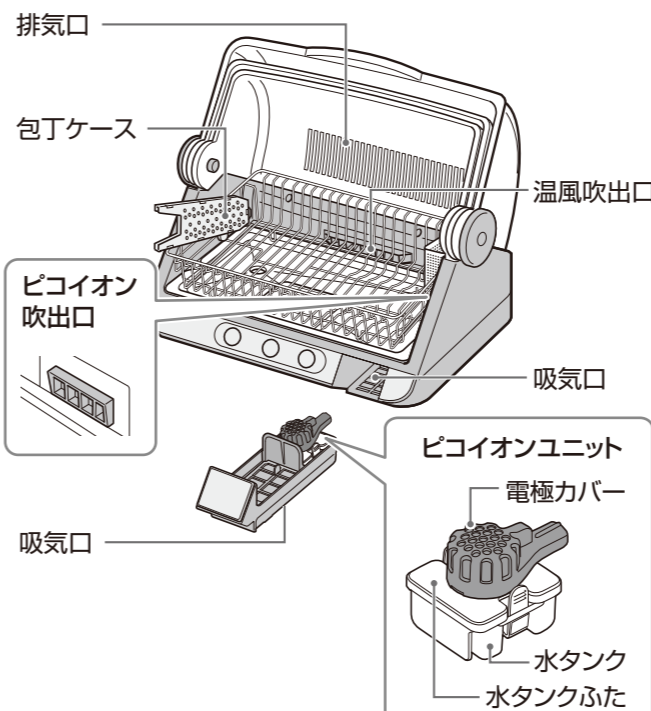
感電やショートして発火することがあります。

指示

食器カゴを出し入れするときは、包丁を包丁ケースから取り出す

誤って落とすと、けがの原因になります。

接触禁止

使用中、使用直後の内部は熱いので触らない

やけどの原因になります。
- 食器は十分冷めてから取り出してください。

お願い

■食器類の乾燥保管以外には使わないでください

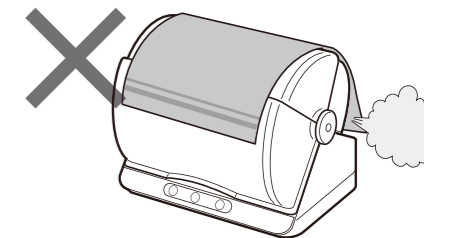
■熱に弱い漆器・ガラス・プラスチック食器は乾かさないでください

熱による変形・破損の原因になります。

熱に弱い食器
- ●厚さの変化の大きいグラス
  カットグラス、クリスタルグラス、ガラスのコップなど
- ●漆器、木製品

- ●ひびの入った食器
- ●樹脂製食器
  - スチロール樹脂製食器
  - 耐熱表示のないもの
  - 耐熱温度 80℃以下のもの

■吸気口・温風吹出口・排気口・ピコイオン吹出口はふさがないでください

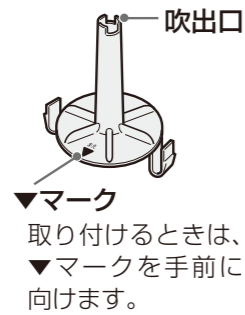
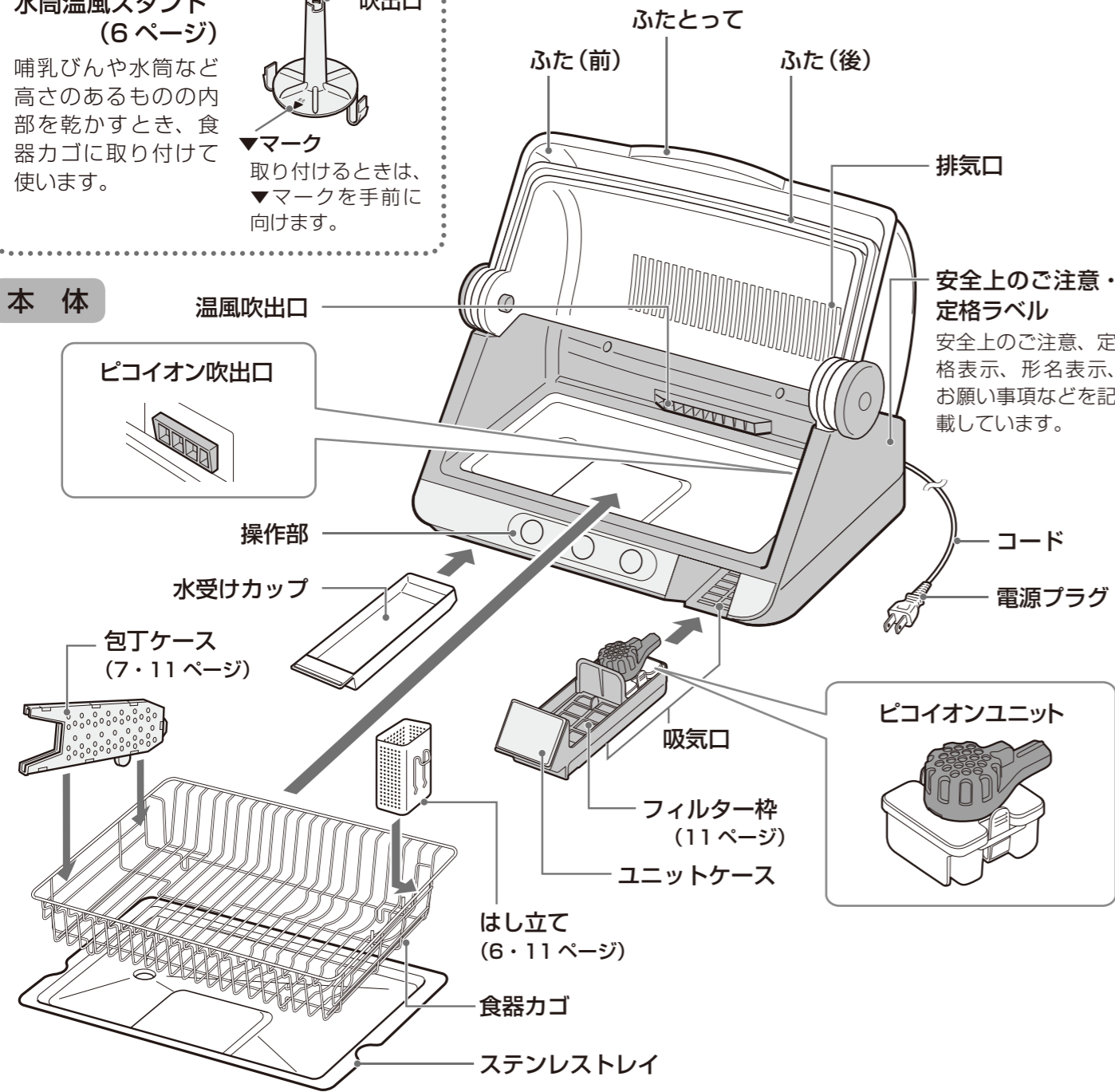
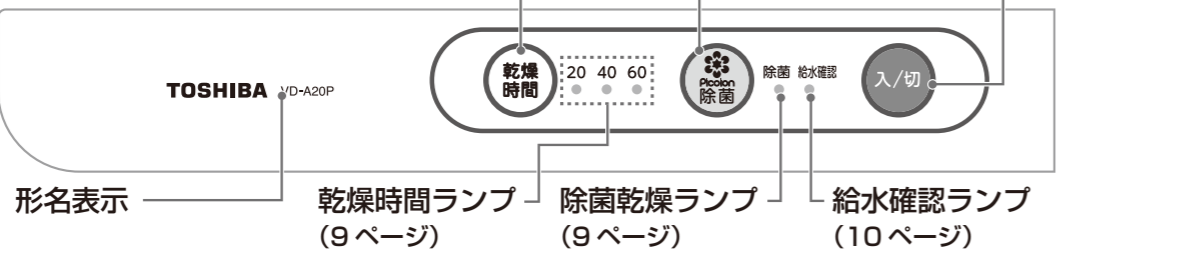
ふきんなどでふさぐと、食器の乾きが悪くなったり、本体が変形したり故障したりする原因になります。

■ピコイオンユニットの電極カバーを無理に開けないでください

破損・故障の原因になります。

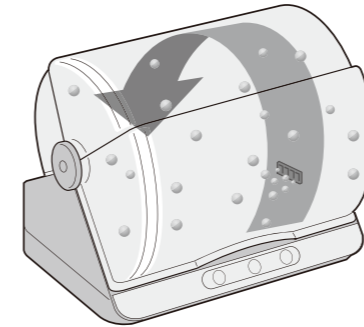
■ピコイオンユニットの水タンクの使いかたについて

- **●水タンクには、水道水（飲用）以外を使わないでください**
  40℃以上のお湯や化学薬品・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなどを入れると、変形や故障の原因になります。
- **●水タンクに水を入れたまま傾けたり、落としたり、衝撃を加えたりしないでください**
  破損・割れ・水もれなどの原因になります。
- **●ご使用後は水タンクの水を捨ててください**
  時間が経つと水が変質します。
- **●凍結のおそれがあるときは、水タンクの水を捨ててください**
  凍結すると故障の原因になります。

各部のなまえ

● 初めてお使いになるときは、食器カゴ、はし立て、包丁ケース、水筒温風スタンドを洗ってください。(→ 11 ページ)

お使いになる前に

除菌乾燥について

食器乾燥器の庫内にピコイオンを放出し、雑菌を抑えます。
80℃の温風の循環との相乗効果で、より効果的に除菌※と乾燥をします。

ピコイオンって？

ピコサイズの超微細なイオンのことで、細菌の周りを取り囲んで繁殖を防ぐために、強力な除菌効果があります。

ピコイオン発生のしくみ

ピコイオンユニットの電極ピンに高電圧をかけることによって、電極ピンの先端からピコイオンを発生させ空気中に放出します。

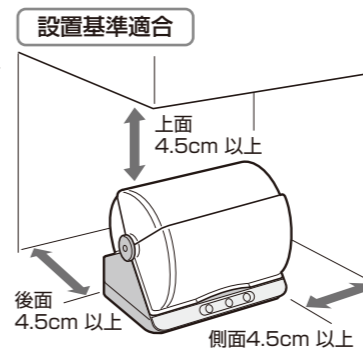
※：【試験依頼先】（財）日本食品分析センター　【試験菌】一般細菌
【試験方法】「除菌乾燥運転」を 60 分間作動させたあと、生菌数を測定
【試験結果】99%以上の除菌効果を確認

お願い

●除菌乾燥をするときは、必ずピコイオンユニットの水タンクに水を入れ、ふたをきちんと閉めてください。
水タンクに水が入っていなかったり、ふたが開いていると熱風乾燥になり除菌乾燥はできません。

設置について

可燃物から十分離れた水平なところに設置する

●上・後・側面は右図の寸法以上に離し、前方、側面の片方は開放して設置します。

連続排水するときは

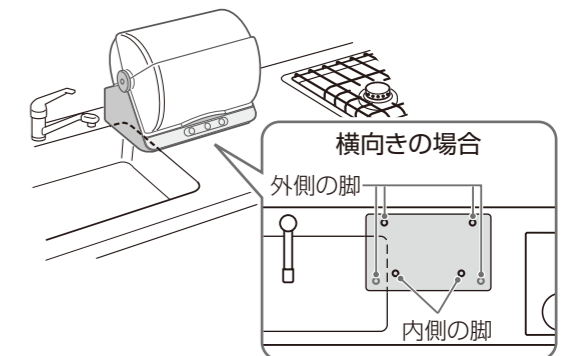
●販売店で排水セット（水受けカップと排水ホースをセット）をお買い求めください。

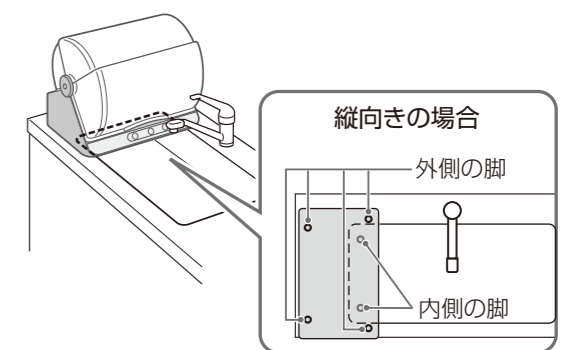
部品コード：32419212（サービス会社扱い）
価格（2010 年 7 月現在）：630 円（税抜き 600 円）

取り付けかた

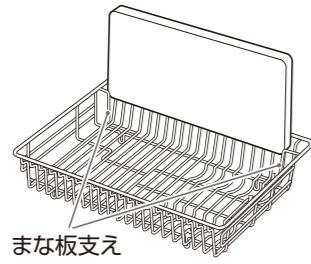
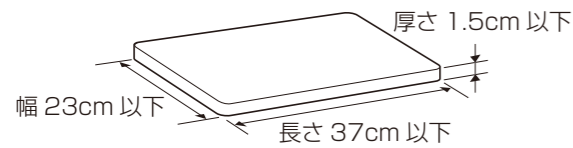
1. 排水セットの水受けカップの排水口に排水ホースを奥まで差し込む
2. 排水ホースを取り付けた水受けカップを奥まで確実に押し込む
3. 排水ホースを本体で踏まないように本体の下を通し、先端をシンクに出す

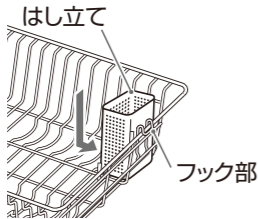
■本体の一部がキッチンのシンクにかかった状態で設置するとき

●本体底面の内側の脚が、水平なところにかかるように設置します。

■本体前面がキッチンのシンクから飛び出した状態で設置するとき

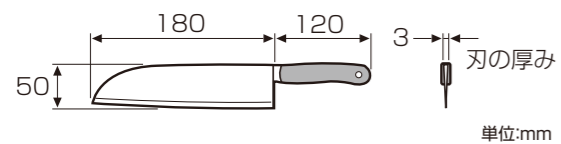
●本体底面の外側の脚が、シンクをまたいで、水平なところにかかるように設置します。

まな板・食器などの置きかた

まな板

●食器カゴ奥のまな板収納部（まな板支えの後側）に立てて乾かします。

乾燥できるまな板の寸法

はしなど

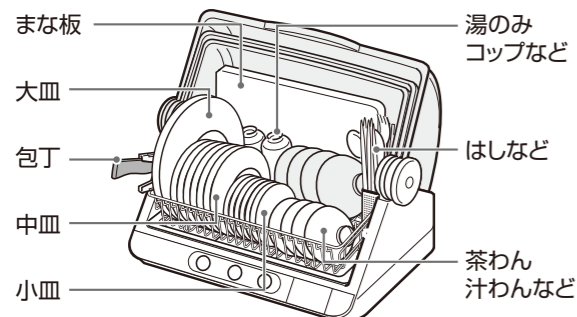
●はし立てに入れます。
フック部を食器カゴに引っ掛ける。

包　丁

●包丁ケースに入れます。（7 ページ）

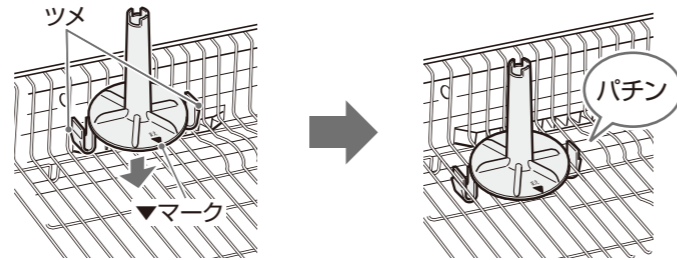
包丁ケースに入る寸法

食　器

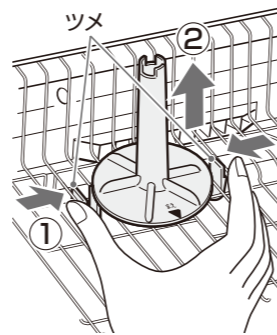
●食器はすき間をあけて食器カゴに並べます。

食器カゴに入る食器の重さ

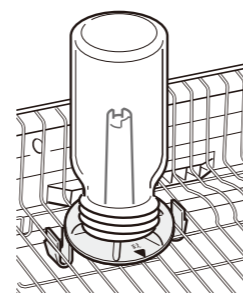
全体で約 8kg 以下。

水筒温風スタンド

●食器カゴへの取り付けは、食器類を並べたり、包丁を包丁ケースに収納したりする前に行ってください。
●食器カゴの中央から左側の温風吹出口近くに、▼マークを手前にして、食器カゴ底の桟に押しながら取り付けます。

「パチン」と音がするまで押し込み、2 カ所のツメを確実に桟に取り付けてください。

はずすときは

左右のツメを手ではさみ、内側に押しながら持ち上げてはずします。

水筒温風スタンドの使いかた

乾かしたいものの水滴をよく振り切り、水筒温風スタンドにかぶせます。

●乾燥の目安時間：20 分（室温約 20℃のとき）

お願い
●乾燥不足のときは、追加して乾燥してください。

〈乾燥できるものの大きさ〉

	哺乳びん	水筒
直　径	27 ～ 50mm	27 ～ 50mm
高　さ	230mm	230mm
内容量	250ml まで	800ml まで

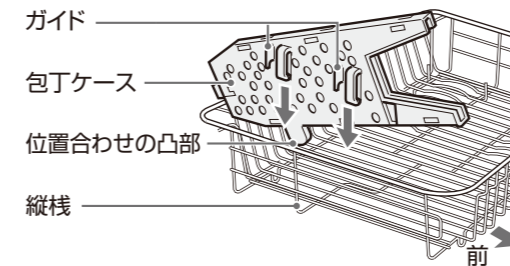
準 備

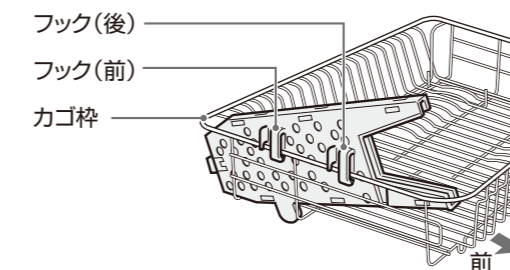
1 包丁ケースを食器カゴ左内側に取り付ける

食器カゴへの取り付けかた

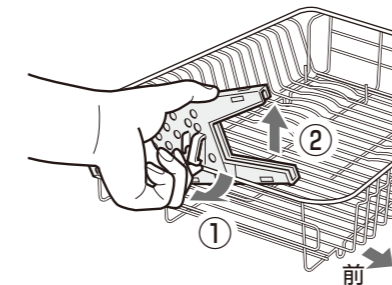
●食器カゴを本体から取り出してから取り付けます。

❶ 包丁ケースの先をまな板支えの下に入れる

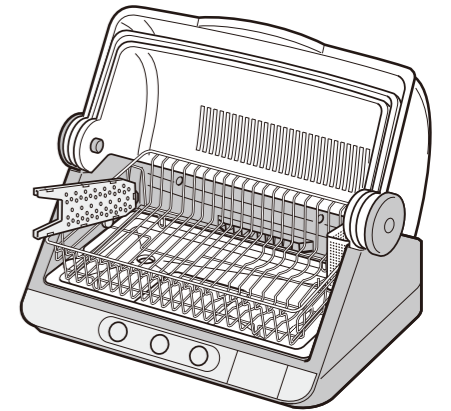
❷ 位置合わせの凸部が縦桟より奥にあるようにする

❸ フック（前・後）をカゴ枠と平行になるように当てて押し下げる

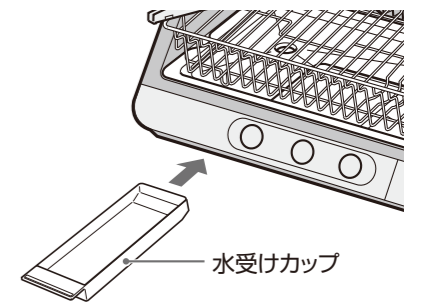
❹ カゴ枠に包丁ケースのフック（前・後）がかかり、ガイド（2 カ所）がカゴ枠に確実に乗っていることを確認する

食器カゴからのはずしかた

●包丁ケースのフック（後）に下から指をかけ、カゴ内側に引き上げながら上に持ち上げてはずします。

2 ステンレストレイを本体へセットする

3 食器カゴを本体へセットする

●まな板支えが奥側になるようにしてください。
●はし立ては、食器カゴの右奥にセットされているかを確認してください。

お願い
●食器カゴは専用の食器カゴを使ってください。
●ふたはふたとってを持ってゆっくり開閉してください。

4 水受けカップを奥まで確実に押し込む

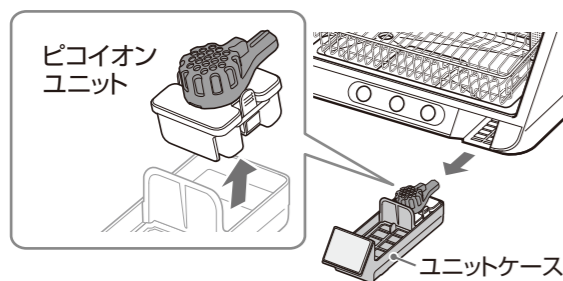
●確実に納まっていないと、水がもれたり、すき間から虫が入ったりすることがあります。
●水受けカップに水が入っていたら捨ててください。

使いかた

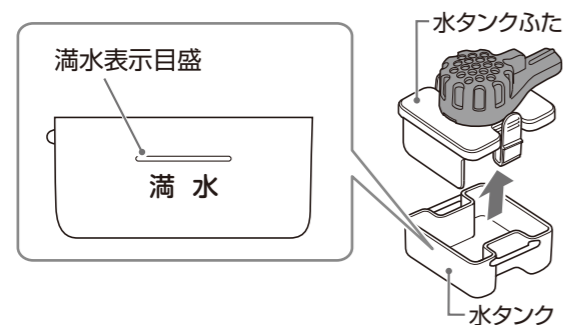
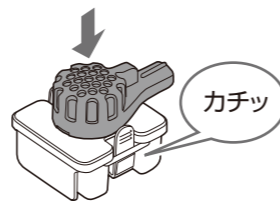
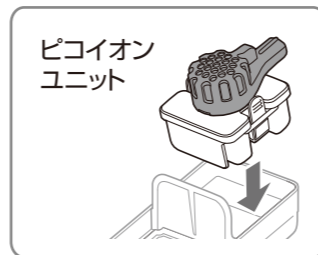
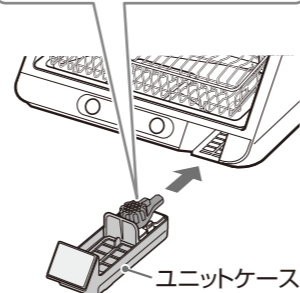
除菌乾燥をするときは

- ピコイオンユニットの水タンクに毎回新しい水を入れてください。（以下の手順 2 ❶～❹）
- ピコイオンユニットをセットしたユニットケースを本体に押し込む前に、電源プラグをコンセントに接続してください。
- ふたを必ず閉めてください。
- 乾燥が終わったら、ピコイオンユニットの水タンクの水を捨ててください。

1 電源プラグをコンセントに根元まで差し込む

2 ピコイオンユニットの水タンクに水を入れる（除菌乾燥に必要な準備です）

❶ ユニットケースを手前に引き出し、ピコイオンユニットを取り出す

❷ 水タンクふたを開け、水タンクに水を入れる

- 満水表示目盛まで水道水を入れます。

❸ 水タンクふたを確実に閉じる

❹ ピコイオンユニットをユニットケースにセットする

❺ ユニットケースを奥まで確実に押し込む

お願い

- 40℃以上のお湯や化学薬品・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなどを入れないでください。
- 水タンクふたをはずしてから水を入れてください。
- 水タンクや水タンクふたに付いた水は、ふき取ってください。
  温度の低い水を利用したときに、タンク表面が結露することがあります。このときもふき取ってください。
- ピコイオンユニットを落としたり、衝撃を加えたりしないでください。

3 食器カゴにまな板・食器・包丁などを入れ、ふたを閉める（6 ページ参照）

- 水筒温風スタンドを取り付けたときは、食器の収納量は減ります。

お願い

- 食器カゴは、食器が入った状態で出し入れしないでください。
- ふたはふたとってを持ち、包丁やまな板に当たらないように、ゆっくりとていねいに開閉してください。
- ふたをきちんと閉めてください。

4 （入/切）を押す

- 初めてお使いのときは、乾燥時間「20 分」に設定されています。
  （乾燥時間ランプの「20」が点灯します）

5 運転の種類を選んで運転する

除菌乾燥をするとき

 を押す

- 除菌乾燥ランプが点灯します。
  （乾燥時間は選べません）

（運転開始）

約 60 分後に自動的に電源が切れます

- 除菌乾燥ランプが消灯します。

熱風乾燥をするとき

（乾燥時間）を押し乾燥時間を決める

- 押すたびに乾燥時間が 40 → 60 → 20 分と切り換わります。
- 選ばれた乾燥時間ランプが点灯します。

（運転開始）

 で設定された時間後に電源が切れます

- 乾燥時間ランプが消灯します。

■運転時間の目安（室温 20℃のとき）

運転の種類	除菌／乾燥するもの	乾燥時間	補足説明	
除菌乾燥	食器とまな板	60（自動）	終了の少し前に、送風運転に切り換わる	送風運転中は除菌乾燥ランプが点滅
熱風乾燥	食器とまな板	60		送風運転中は乾燥時間ランプが点滅
	食器のみ（標準食器量 6 人分：14 ページ参照）	40		
	食器量が少ないとき、食器のあたため	20	—	

お願い

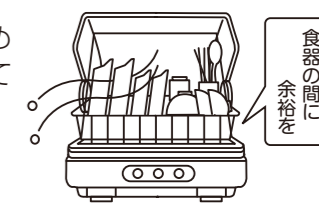
- **耐熱温度 80℃以下のものは、除菌や乾燥をさせないでください。**
- 食器の量、並べかた、室温などによって乾燥時間は異なります。乾燥が不足したときは追加乾燥してください。

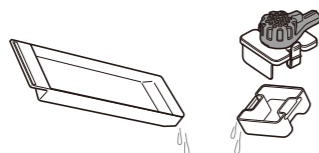
乾燥時間を早くするために

- 食器はお湯で洗います。

- 水滴をよく振り切ります。

- 空気の通りをよくするために、食器はすき間をあけて並べます。

（つづく）

6 除菌や乾燥が終わったら 食器を取り出し、水受けカップの水を捨てる

●食器や食器カゴなどは熱くなっています。食器は十分冷めてから取り出してください。
●運転停止後、約 20 分で食器などは約 45℃になります。（室温 20℃のとき）
●水受けカップの水を捨てないと、次回使うときに水が水受けカップからあふれます。

7 ピコイオンユニットの水タンクの水を捨てる

お願い
●水タンクに水を放置しておくと変質します。

8 電源プラグをコンセントから抜く

お願い
●電源プラグがコンセントに差し込まれていると、「切」の状態でも、約 1.5W の電力を消費します。

途中で運転を停止するとき、運転内容・乾燥時間を変更するとき

運転の停止		入/切 を押す	●除菌乾燥中は除菌乾燥ランプが消灯し、熱風乾燥中は、乾燥時間ランプが消灯します。
運転内容の変更	除菌乾燥 ↓ 熱風乾燥	乾燥時間 で乾燥時間を設定する	●除菌乾燥ランプが消灯し、設定された時間の乾燥時間ランプが点灯します。
	熱風乾燥 ↓ 除菌乾燥	Picoion除菌 を押す	●乾燥時間ランプが消灯し、除菌乾燥ランプが点灯します。
		お願い ●除菌乾燥をするときは、必ずピコイオンユニットの水タンクに水を入れ、ふたをきちんと閉めてください。水タンクに水が入っていなかったり、ふたが開いていると熱風乾燥になり除菌乾燥はできません。	
乾燥時間の変更（熱風乾燥のみ）		乾燥時間 で乾燥時間を設定する	●乾燥時間ランプが、設定された時間のランプに変わります。
		お知らせ ●熱風乾燥中に乾燥時間を変更すると、変更した時間の最初に戻って運転を始めます。（例：40 分で設定し、30 分後に 20 分に変更すると、そこから 20 分間運転します）	

毎回同じ設定で使うときに便利な「メモリー機能」

●運転停止後もう一度 入/切 を押すと、停止前の設定状態で運転します。
（例：前回除菌乾燥をした場合は、次に運転するときに 入/切 を押すだけで、除菌乾燥をします）
電源プラグを抜いたときや停電時は、メモリー機能は解除され、「20」分の普通の乾燥に戻ります。

「給水確認ランプ」が点滅したら

入/切 を押し電源を切ってから、ピコイオンユニットの水タンクの水を取り換えてください

●「給水確認ランプ」はタンク内の水の腐敗を防ぐために、前回水交換されてから約 7 日 (*1) 経ったことをお知らせします。
（＊1）電源プラグを抜いたときや停電時は、電源プラグを接続したときや通電したときから約 7 日間になります。

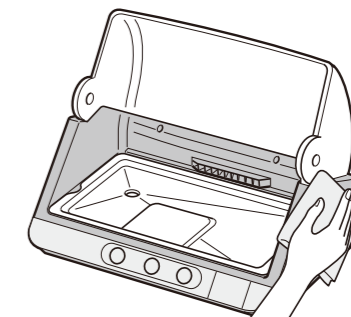
お手入れのしかた

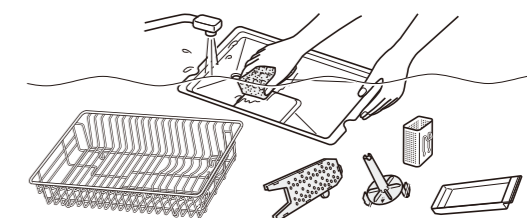
⚠警告

水ぬれ禁止 **本体を水につけたり、水をかけたりしない**
感電・ショート・火災の原因になります。

プラグを抜く **お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く**
火災・感電・けがの原因になります。

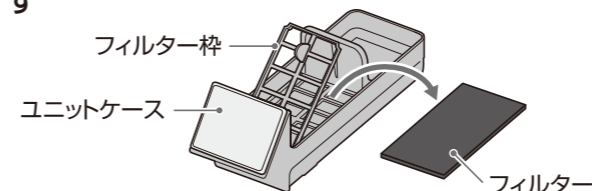
本 体

●やわらかい布に中性洗剤を入れたぬるま湯を含ませてふいた後、洗剤分が残らないように、きれいな水を含ませたやわらかい布でふき取ります。

食器カゴ・ステンレストレイ・はし立て・水受けカップ・水筒温風スタンド

●水洗いし、乾いた布でふき取ります。
汚れがひどいときは、スポンジたわしに中性洗剤を含ませて洗う。その後、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。
●ステンレストレイには水アカが付きます。
こまめにお手入れをしてください。

フィルター

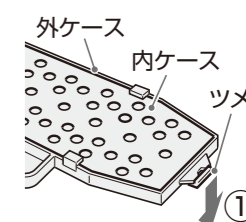
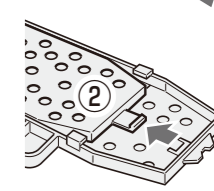
●1 カ月に一度くらい、フィルターを取り出してホコリをはらいます。
●汚れが目立つときは、水洗いし、陰干ししてから取り付けてください。

フィルターのはずしかた

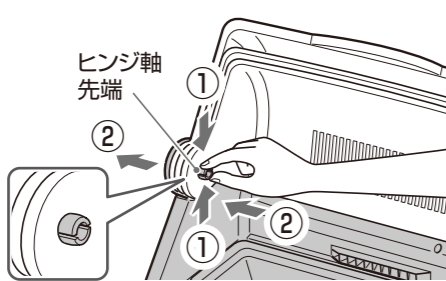
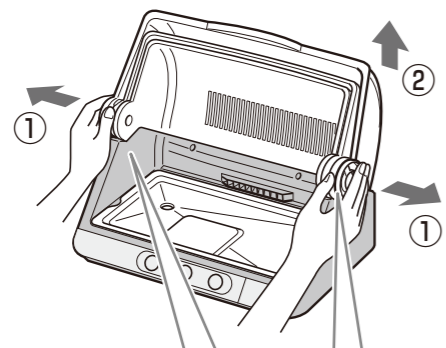
1 ユニットケースを手前に引き出す
2 フィルター枠を開き、フィルターを取り出す

包丁ケース

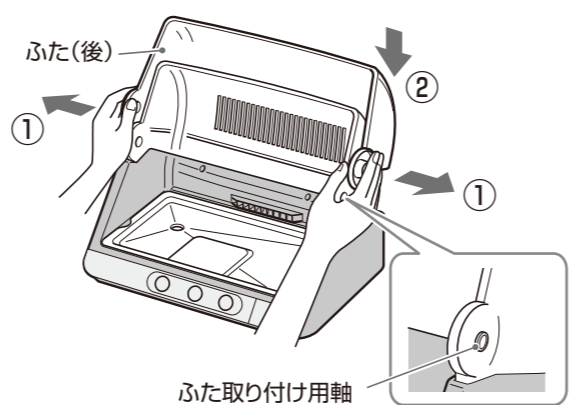
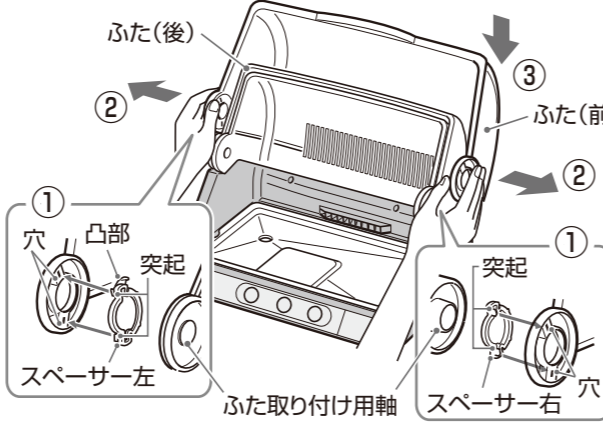
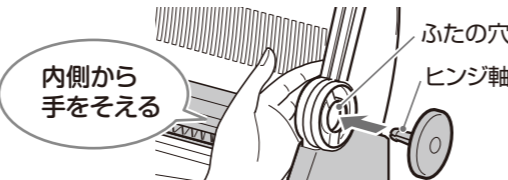
●水洗いし乾いた布でふき取ります。
●ていねいにお手入れするときは、分解してください。

分解のしかた

1 内ケース側を表にして、ツメを押し下げはずす

2 そのまま奥へスライドしてはずす

●組み立ては、分解のしかたと逆の順序で行ってください。

排水ホース（別売の排水ホースセットで排水しているとき）

●1 カ月に一度くらい水洗いしてください。排水ホースは水アカやゴミが付いて、詰まることがあります。

お願い
●お手入れには、ミガキ粉、たわし、ベンジン、シンナー、アルコール、化学ぞうきん、住宅用・住宅家具用合成洗剤、カビ取り用洗剤などは使わないでください。故障や変形の原因になります。

（つづく）

ふ　た

●はずして水洗いします。
汚れがひどいときは、中性洗剤につけ、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。
●洗い終わったら、乾いた布で水分をふき取り、本体に取り付けます。

はずしかた

1 ふたを開く

2 ヒンジ軸先端を指ではさみながら外側に押し出す

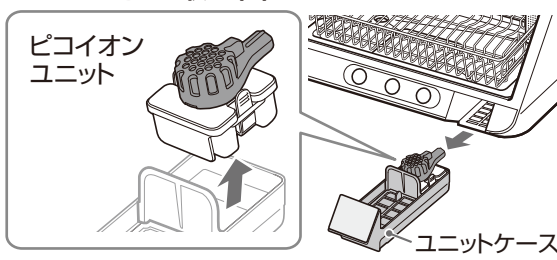
3 ふた（前）の両側を左右に少し広げながら上方へはずす

4 ふた（前）軸の内側のスペーサー（左右）をはずす

●スペーサーは、なくさないでください。

凸部
スペーサー左　スペーサー右

5 ふた（後）も同様にはずす

●ふた（後）には、スペーサーは付いていません。

取り付けかた

1 ふた（後）を排気口が奥になるように持つ

2 ふた（後）の両側を左右に広げ、ふた取り付け用軸にかぶせながらはめ込む

3 スペーサーの突起（2 カ所）をふた（前）の内側の穴（2 カ所）にはめる

4 ふた（前）の両側を左右に少し広げ、ふた（後）にかぶせる

5 ふた取り付け用軸にはめ込む

●正しくはめ込まないと、ふたが動きません。

6 ふたの穴にヒンジ軸を入れて押し込む

ピコイオンユニット

● 1 週間に一度くらい、ピコイオンユニットを取り出して、お手入れしてください。

●使い続けると、ピコイオンユニットに白または茶色の水アカが付きます。水アカは水道水に含まれるミネラル分が気化しないで残ったものです。（使用する水道水の水質によっては、早く水アカが付くことがあります）
●お手入れしないで使い続けると固まって取れにくくなり、ピコイオンユニットの本来の性能を発揮できません。

1 ユニットケースを手前に引き出し、ピコイオンユニットを取り出す

2 水タンクふたをはずす

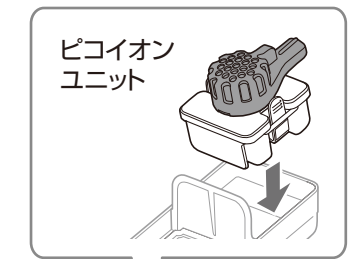
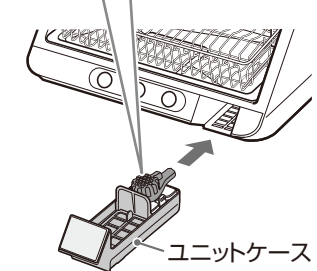
●水タンクふたのフックをはずします。

3 水タンクふたと水タンクを水につける
（つけ置き 8 時間）

お願い
●熱湯や洗剤は使わないでください。変形・変色・割れの原因になります。
●ブラシやとがったものでこすらないでください。故障の原因になります。

汚れが落ちにくいときは

クエン酸を溶かした 40℃以下のぬるま湯に約 3 時間つけ置きする
●クエン酸の濃度：1L 当たり 10g 程度

お願い
●クエン酸入りの洗剤は使わないでください。
●クエン酸は市販のものをお使いください。
（お買い上げの販売店などでお求めください）
●クエン酸は、食品衛生上無害ですが、幼児の手の届かないところに保管してください。
●クエン酸はにおいが発生しまので、換気しながら扱ってください。

4 電極カバーの穴から水をかけながら洗い流す

お願い
●電極カバーを取りはずさないでください。
破損・故障の原因になります。

5 やわらかい布で水分をふき取り、十分乾かす

6 水タンクに水タンクふたを取り付ける

●タンクの凹部にフックを合わせて取り付けます。

7 ピコイオンユニットをユニットケースにセットする

8 ユニットケースを奥まで確実に押し込む

故障かな？と思ったときは

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	調べていただくところ・処置のしかた（参照ページ）
運転しない	●停電ではありませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。 ●ご家庭のブレーカーが「切」になっていませんか。 ●乾燥時間ランプまたは除菌乾燥ランプが点灯していますか。
乾燥状態が悪い	●食器を入れすぎていませんか。 ➡仕様に書かれている「乾燥できる食器の目安」を参考に食器量を調整してください。 ●フィルターにホコリがたまっていませんか。 ➡フィルターのホコリを取ってください。（11 ページ） ●水筒温風スタンドの場合は、取り付け位置が逆になっていませんか。 ➡「▼マーク」がある方を手前にして取り付けてください。（4 ページ）
乾燥中に水もれする	●水受けカップの水が一杯になっていませんか。 ➡運転を止めて、水を捨ててください。
ユニットケースをセットしたのに除菌乾燥運転をしない（除菌乾燥ランプが点灯しない）	●電源プラグを接続してからピコイオンユニットをセットしましたか。 ➡先に電源プラグを接続しないと、検知できないため、除菌乾燥運転ができません。電源プラグを接続してからピコイオンユニットをセットし直してください。 ●ピコイオンユニットは正しくセットされていますか。 ●ユニットケースは本体奥へ納まっていますか。（前に出ていませんか） ➡ピコイオンユニットを正しくセットし、ユニットケースを本体奥へ押し込んでください。

次のような場合は故障ではありません

乾燥時間ランプまたは除菌乾燥ランプが点滅する	●送風運転中の表示です。除菌や乾燥終了の少し前には送風運転します。（9ページ）

仕様

電源	交流 100V 50-60Hz 共用	乾燥できる食器の目安（6 人分） ●標準的な食器例	大皿（19 ～ 26cm）………… 2 枚 中皿（16 ～ 19cm）………… 6 枚 小皿（16cm 以下）…………… 6 枚 茶わん、汁わん、湯飲み…… 各 6 個 はし……………………………… 6 人分
定格消費電力	320W *		
タイマー	マイコン式定時タイマー		
保護装置	温度ヒューズ・サーモスタット		
外形寸法（ふた開時）	幅 495 × 奥行 375 × 高さ 444（mm） (400)　(480)	乾燥できるまな板の大きさ	幅 23 × 長さ 37 × 厚さ 1.5（cm）まで
質量	約 5.7kg	乾燥できる包丁の大きさ	全長 30（刃長 18）cm、刃幅 5cm
コードの長さ	1.75m	乾燥できる水筒の大きさ	高さ 23cm、内容量 800ml

＊「切」のときの消費電力は、約 1.5W です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使えません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス 必ずお読みください

保証書（一体）

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。

補修用性能部品の保有期間

●食器乾燥器の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

14 ページ「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、切ボタンを押して使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

長年ご使用の食器乾燥器の点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響によって部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

愛情点検

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

●本体が異常に熱い。
●コードや電源プラグが異常に熱い。
●タイマー表示ランプが点灯中、コードを動かすと点滅する。
●こげくさいにおいがする。
●その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。
絶対に分解しないでください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-76

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 022-774-5402（通話料：有料）

FAX 022-224-6801（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝食器乾燥器保証書

持込修理

形名	VD-A20P		
★お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外　市内　番号　呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

東芝ホームアプライアンス株式会社 リビング機器事業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル） 電話（03）3257-6163

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年　月　日		
	年　月　日		

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下、運送などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
   （ト）ご使用による容器の汚れ。
   （チ）消耗部品の交換
2. 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
2010-08R1